＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	響・快適な住まいの家
グループの名称	響・快適な住まいを考える会
直近採択グループ番号	06-0416-0725

（グループ代表者）

代表者名	吉原　恵美　代表者印
代表者所属先	株式会社キョーエイ
代表者所在地	福岡県北九州市小倉南区朽網3914番90
代表者電話番号	093-474-3388

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社キョーエイ
事務局担当者名	山下　宏祐　印
事務局郵便番号	800-0231
事務局所在地	福岡県北九州市小倉南区大字朽網3914番90
事務局電話番号	093-474-3388
事務局FAX	093-473-3966
事務局担当者E-mail	yamashita@itsukihomedesign.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	響・快適な住まいの家
２．グループの名称(必須)	響・快適な住まいを考える会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0416-0725
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	北部九州
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	吉原　恵美
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社キョーエイ
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県北九州市小倉南区朽網3914番90
９．グループ代表者電話番号(必須)	093-474-3388
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社キョーエイ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	山下　宏祐
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	800-0231
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県北九州市小倉南区大字朽網3914番90
１４．グループ事務局電話番号(必須)	093-474-3388
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	093-473-3966
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	yamashita@itsukihomedesign.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	7	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	6	
Ⅵ．施工	11	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	2	棟	
			1500	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	施工構成員の全社に最低1戸を配分し、その中で受注が確定している物件に優先的に配分してゆく。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	5	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
44	Ⅰ － 16	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
40	Ⅰ － 17	浮羽森林組合		839-1401	福岡県うきは市浮羽町朝田	0943-77-2158
44	Ⅰ － 18	株式会社九州木材市場		877-0000	大分県日田市大字三和2726-10	0973-24-3625
45	Ⅰ － 19	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町2878番地	0986-36-3010
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 16	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
44	Ⅱ － 20	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
40	Ⅱ － 21	有限会社栗田製材所		839-1404	福岡県うきは市浮羽町西隈上169-8	0943-77-2229
44	Ⅱ － 22	株式会社武内製材所		877-0054	大分県日田市琴平町951-1	0973-23-6175
34	Ⅱ － 23	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
40	Ⅱ － 24	有限会社東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町富永1779-1	0973-75-4775
45	Ⅱ － 25	外山木材株式会社		885-0075	宮崎県都城市八幡町18街区7号	0986-22-0176
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
40	Ⅲ － 1	株式会社キョーエイ		800-0231	福岡県市小倉南区大字大字朽網3914-90	093-474-3388
14	Ⅲ － 26	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 27	ナイスプレカット株式会社九州工場		803-0802	福岡県北九州市小倉北区東港2-5-12	093-591-2888
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 11	有限会社　圭建築設計		808-0124	福岡県北九州市若松区安屋53-3	093-701-7636	○	
40	Ｖ － 12	有限会社　山中総合設計研究所		800-0322	福岡県京都郡苅田町二崎70番地	0930-25-1072	○	
40	Ｖ － 13	株式会社　AD建築設計事務所		802-0831	福岡県北九州市小倉南区八重洲町10-1-201	093-961-7840	○	
40	Ｖ － 15	有限会社　山根設計		800-0362	福岡県京都郡苅田町馬場512-21	0934-34-4888	○	
40	Ｖ － 29	彰設計1級建築士事務所		825-0002	福岡県田川市大字伊田2560-32	0947-45-4816	○	
40	Ｖ － 31	有限会社　首藤工務店		800-0207	福岡県北九州市小倉南区沼緑町２－５－５８	093-471-7922	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							11	○	○
40	Ⅵ － 1	79732	株式会社キョーエイ		800-0231	福岡県市小倉南区大字大字朽網3914-90	093-474-3388	○	
40	Ⅵ － 2	79775	株式会社橋口工務店		800-0236	福岡県北九州市小倉南区下貫２－１０－３７	093-471-4331	○	
40	Ⅵ － 3	79845	宮西建設有限会社		824-0124	福岡県京都郡みやこ町惣社710	0930-33-5527	○	
40	Ⅵ － 4	79884	小田建築工房		800-0207	福岡県北九州市小倉南区沼緑町3丁目１３－１８	093-3474-1622	○	
40	Ⅵ － 5	79912	大岩工務店		800-0208	福岡県北九州市小倉南区沼本町4丁目５－３７	093-473-8127	○	
40	Ⅵ － 6	79933	東九ハウジング株式会社		824-0032	福岡県行橋市南大橋２－１－１	0930-25-8700	○	
40	Ⅵ － 8	79989	有限会社 簾工務店		800-0208	福岡県北九州市小倉南区沼本町１－９－２９	093-471-1818	○	
40	Ⅵ － 9	80011	有限会社古谷建築		800-0353	福岡県京都郡苅田町尾倉3-10-1	093-436-3919	○	
40	Ⅵ － 10	80023	有限会社中原建築店		824-0014	福岡県行橋市大字長井３０４	0930-22-5416	○	
40	Ⅵ － 30		吉留建設		824-0104	福岡県京都郡みやこ町綾野127-1	0930-33-3475		○
40	Ⅵ － 31	79979	有限会社 首藤工務店		800-0207	福岡県北九州市小倉南区沼緑町２－５－５８	093-471-7922	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ－ 1	79732	株式会社キョーエイ	4 戸	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 2	79775	株式会社橋口工務店	8 戸	8 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 3	79845	宮西建設有限会社	4 戸	4 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 4	79884	小田建築工房	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 5	79912	大岩工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 6	79933	東九ハウジング株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 8	79989	有限会社 簾工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1,000 ㎡	1,000 ㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 9	80011	有限会社古谷建築	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 10	80023	有限会社中原建築店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 30		吉留建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 31	79979	有限会社 首藤工務店	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
40	Ⅶ － 1	株式会社キョーエイ		800-0231	福岡県市小倉南区大字大字朽網3914-90	093-474-3388
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 響・快適な住まいの家	（地域型住宅供給対象地域） 北部九州
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 響・快適な住まいを考える会	（結成年） 2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0416-0725	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・夏場は、西日が強く、酷暑の日もある。一方で、冬場は風雪もある事から、省エネ性能重視し、H28年度省エネ基準の断熱等性能等級4以上とする。 ・南海トラフ地震防災対策として、耐震性能を重視し、耐震等級を2相当以上とする。（ゼロ・エネルギー住宅・長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上住宅を含む）（非住宅は除く）	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	ゲリラ豪雨対策としてダクト貫通部分やバルコニー入隅・出隅部分にウェザータイト部材を使用する。主たる居室には春・秋の風向きを考慮した窓を設ける。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域に合わせた住宅作りとして下記のいずれか一つ以上を取り入れる ・「黄砂」対策として屋外で洗濯物を干しにくいエリアの為、室内干し設備を取り入れる ・「PM2.5」など大気汚染対策として、室内環境改善の為、24時間換気扇にフィルターや防塵カット機能付部材を設ける ・西日対策として西側窓に下記のいずれか一つ以上を取り入れる ①できる限り庇を長くする②袖壁による日射遮蔽部材を取り付ける③遮熱Low-eガラスにする	○
④ ①～③の背景	・夏場の梅雨明け後は、真夏日になる日が多い。西日は強く、酷暑となる日もある。冬場は、響灘からの北西の季節風が吹きつける為、曇天の日が多く日照時間が少ない。強風。風雪・波浪注意報も発令される事も多い。 ・昨今では「黄砂」や「PM2.5」に代表される汚染物質による、人体への悪影響や日常的に洗濯物が、外に干せないなど、日々の生活に制約を受けることもある。　・春・秋は過ごし易い南風が吹くエリアでもある。 ・北九州市は「環境未来都市」というビジョンの元、環境共生・エコタウン構想など低炭素な街づくりに向けての取り組みを実施している。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	響・快適な住まいを考える会は、北部九州から山口に向けて、「響・快適な住まいの家」の住宅普及を目指します。「環境未来都市」北九州のビジョンを住まいづくりを通じて、環境共生・エコタウンの構想実現の達成に取り組んでまいります。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：柱は基本105角を使用。ただし自由設計を優先とする。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：資材・住器メーカーを統一した団体共通の標準仕様書を作成。各施工構成員はこれに則ってお客様への提案を行う。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：資材・住器メーカーを統一した団体共通の標準仕様書を作成。各施工構成員はこれに則ってお客様への提案を行う。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材流通構成員が主体となり仕様の資材・建材の発注の一元化を行うことでコストダウン交渉も併せて行う。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：顧客に対し、標準仕様書を活用することで、分かりやすい見積もり・性能、機能の提案とスピード化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工構成員が参加するグリーン化推進委員会を設置する。「響・快適な住まいの家」の標準仕様書を作成し、打ち合わせ、見積もりの効率化及び仕様の共通化によるコスト削減をはかる。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：事務局が、法改正、住宅の性能、基準に関する情報を収集。並びに住設・建材メーカー等の新商品情報をグループ構成員に対し研修会など報告会を通じて、グループ全体のスキルUPを図る。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：瑕疵担保責任保険の設計・施工基準に則り施工を行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：お客様に対し完了完成立ち合いを行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：木材の部材リストを作り、見積り内容が消費者の分かりやすい内容にすることで、「響・快適な住まいの家」の認知度と信頼性向上を図る。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・グループの共通カタログを作成。 ・グループオリジナル住宅設備機器の5年保証を付ける。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：月の1度以上の週休2日制を取り入れている。又、事務局主催で勉強会を実施し、作業の効率化を促し完全週休二日制を目指している。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局より各作業について必要な各種免許や認定の受講者を募り、スキルアップを図っている	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：各構成員がそれぞれの社会保険や工事保険に加入している	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：安全に対する勉強会への参加や、労災事案の収集や構成員への周知を行っている。又、事務局主催の花見や地引網み体験、ボーリング大会等を定期的に実施リフレッシュを図っている	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループ構成員に対し建材・資材の工場見学を実施する。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）響・快適な住まいの家	（地域型住宅供給対象地域）北部九州
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）響・快適な住まいを考える会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0416-0725	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：設計図書は、主詫履歴情報機関に保存する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員ごとに主詫履歴情報機関に登録を行う。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：主詫履歴情報機関に確認することで可能。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の点検表を活用する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の点検表に基づき、点検時期ごとの補修項目に対し提案を行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の点検表を活用することで確認可能。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：イベント、メーカーショールームなどを利用したお手入れ相談会やDIY体験会、感謝祭を実施	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：イベント、メーカーショールームなどを利用したお手入れ相談会やDIY体験会、感謝祭を実施	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：イベント、メーカーショールームなどを利用した土地・ローン・リフォーム相談会を実施	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：原則として、施工構成員全員で、事務局が参加した維持管理委員会を設置する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：定期点検表に基づいた点検時期にインスペクターによるインスペクションを行い、総合的な判断を行う。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：相談窓口が事務局である旨を施工構成員が施主に説明する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：定期的な会合による、構成員間の情報交換を積極的に実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			「響・快適な住まいを考える会」事務局を、住宅の維持管理・リフォーム相談・困りごと相談の総合窓口として位置づけ消費者からのニーズ・信頼に応えていく。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局主催にて対象住宅の技術研修会・個別相談を開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員がグループの特徴を活かしながら、共通の納まりなどをルール化する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：建材流通構成員が発注の際、設計図書にて確認を行う	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員は受注、受注予測があれば直ちに流通構成員に連絡し、流通構成員は供給の打診を行う。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：全ての施工構成員に長期優良住宅を5年以内に1棟以上経験していただく。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：①施工構成員は他の現場見学会に参加する ②木材構成員は木の使用部材ごとの樹種材の勉強会をする ③流通構成員は5年間保証及び断熱施工の研修会に参加または企画する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　18		今年度の参加目標人数　10	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　20		今年度の参加目標人数　10	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：①講習会予定日、開催予定地情報を入手 ③グループ事務局より、情報として当該構成員に通知	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：事務局内のエネルギーサポート部隊がお施主様に直接説明する機会を設ける。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：太陽光発電データを抽出しお客様に向けた告知をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			施工業者の施工レベル向上のための勉強会を実施する。			○

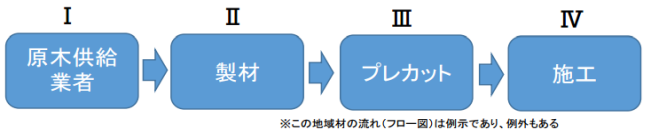
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）響・快適な住まいの家	（地域型住宅供給対象地域）北部九州
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）響・快適な住まいを考える会	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0416-0725	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材につき、次の証明制度を利用する。 土台：合法木材証明制度（国内） 柱　：合法木材証明制度（国内） 梁桁：合法木材証明制度（国内・国外）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：地域材の柱・土台をプレカット工場に在庫する。在庫量を毎月施工構成員へ報告する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：地域材の柱・土台をプレカット工場に在庫する。価格情報を毎月施工構成員へ報告する	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：施工予定状況を事務局を通じプレカット製材所構成員へ連絡する。プレカット工場・製材所も状況を事務局を通じ施工構成員へ連絡する。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　48　枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　300　坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　16　枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　16　枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：このエリアで生産される壁材の活用を提案	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：このエリアで生産される鉄の手すり・壁の活用を提案	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：木屋瀬エリアにおける伝統的デザインの縦格子を活用して提案する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：木屋瀬エリアにおける伝統的デザインの縦格子を活用して提案する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室を1部屋以上ご提案する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・北九州で廃材を利用し生産されたエコMウッド（人口木）を外構に提案する。 ・主要構造材は乾燥材を使用する	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地の物産品を現場見学会の記念品・年末年始のご挨拶の品として活用する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	被災地の物産品を現場見学会の記念品・年末年始のご挨拶の品として活用する。	○

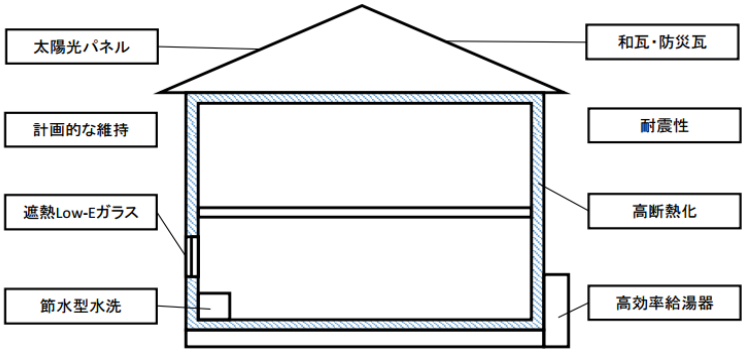
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 響・快適な住まいの家	（地域型住宅供給対象地域） 北部九州
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 響・快適な住まいを考える会	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0416-0725	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

「響・快適な住まいを考える会」が推奨する
高度省エネ住宅「響・快適な住まいの家」
〇地域の特性を活かし次世代の環境に適応した住宅
＜高度省エネ型住宅の特徴＞
〇平成28年省エネ基準の断熱性能等級4以上
〇1次消費エネルギー消費量等級4以上
＜ゼロ・エネルギー住宅の特徴＞
〇上記の特徴＋太陽光発電システム
〇BELS認証における5つ☆を取得



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。